

【「飛騨市市民大学」構想の推進】



- 事業実施年度 令和2年度
- 事業費 2,499千円
- 寄附募集額 2,300千円
- 「SDGs」関連するゴール

4 質の高い教育を
みんなに



10 人や国の不平等
をなくそう



11 住み続けられる
まちづくりを



■この事業のポイント

- 市民が生涯にわたって学び自分を磨くことができるよう、従来の公民館講座をベースに“学部”として体系立て、全世代が楽しく学ぶことができる仕組み「飛騨市市民大学」を構築します。
- 著名人や大学教授などの一流講師陣による講義を開催し、これまで市内ではなかなか触れる機会がなかった大人の知識欲を満たす深い学びを提供します。
- 市内に大学はありませんが、市民一人ひとりが自分なりの学びのテーマを掲げ、学生の気持ちをもって生き生きと暮らしていただくことで、地域に活力を呼び起こし、次々と新しく楽しいことが生まれるまちを目指します。

■目的・概要

市では公民館を生涯学習の拠点施設と位置づけ、市の教育方針「ふるさと意識をもち学び続ける人づくり」のもと、市が企画して実施する公民館講座と、市民が自ら企画し講師となる自主講座を実施しています。令和2年度は、「生涯学び自分を磨くことができる環境づくり」をテーマに、これまでの公民館講座と自主講座に加えて、著名人や大学教授等の一流講師陣による「気持ちが高まる」深い学びの機会を創出し、同講座を「飛騨市市民大学」と位置づけ、更なる充実を図ります。また、同大学では、学部をイメージした体系的なプログラムとし、市民が選びやすく参加しやすい環境を整えるとともに、市民の興味や知識欲に応えられる様々な講座を実施していきます。

■事業概要

① 飛騨市市民大学のプレ開校イベントの開催（2,331千円）

令和3年度の「飛騨市市民大学」の本開校に向けて、令和2年秋頃にプレ開校を行います。プレ開校では、著名な講師によるプレオープン記念講座の実施や、本実施に向けた校章デザインや修了式企画などのワークショップを実施します。

市民大学では、学生証の配布や修了証書の授与等、一般的な大学を模した要素を取り入れるなどし、地域一体となって、生涯学べる機会創出を図ります。

② 飛騨市市民大学運営委員会の設立（168千円）

市民大学の開校・運営に向けた準備を進めるため、公民館運営審議会委員等で構成する運営委員会を設立し、企画提案や助言、実施評価・検証など協議を行います。

■ご寄附いただいた企業様へのご対応

- 市民大学の案内冊子等にご寄附いただいた旨表示します。
- 飛騨市の広報誌やホームページ、SNS等にご寄附いただいた旨、広報をいたします。

■お問い合わせ先

- 【事業内容に関すること】 飛騨市役所 教育委員会事務局 生涯学習課 電話0577-73-7495
- 【ご寄附に関すること】 飛騨市役所 企画部 総合政策課 電話0577-73-6558